

様式1

令和3年度 年度事業評価書

評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月分
施設名	鹿野そば道場
指定管理者名	株式会社ふるさと鹿野
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所管課名	農林水産部農政企画課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書類・聞取り	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	書類・聞取り	適切な人員配置であった。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	書類・聞取り	適切に実施。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	
6 減免対象者は、適切に減免しているか			聞取り	該当無し。
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	書類・聞取り	地域に根ざした運営を行っている。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞取り	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞取り	アンケートを実施し、業務に反映している。
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	書類・聞取り	HPを通じて情報発信を随時行っている。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書類	
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	書類	
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	書類	適切に行っている。
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞取り	適切に管理している。
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞取り	適切に実施している。
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	書類・聞取り	黒字決算。
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	書類・聞取り	適正に行っている。
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	現地確認	
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	書類、聞取り	滞納無し。
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	書類、聞取り	遵守している。
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書類、現地確認	

確認する内容	指定管理者	施設所管課			
	自己評価	評価	確認方法	備考	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞き取り	公式HP、ツイッター等により最新の情報を提供している。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	聞き取り	
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	書類	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か	3	3	書類・聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	書類・聞き取り	避難訓練実施。

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	<p>コロナ2年目となり核となる施設山紫苑は利用者の回復が見られず、6月2月3月と延べ40日休館を余儀なくされた。利用者は全体で例年35%に留まる。鳥取市より色々支援をいただくが売り上げは伸びず昨年に続き大幅な赤字計上となった。一方、温泉館はコロナに対する誘客支援事業のWe Love山陰キャンペーンが年間通し実施され、利用者は例年以上に増加し、昨年に続き大幅な黒字計上となった。そば道場は雇用調整助成金により昨年に続き黒字計上となったが、誘客支援事業はあったものの利用者は例年までの回復には至らなかった。おもしろ市場は商品不足や道の駅気楽里との関係もあり赤字となった。そば処も利用者が回復せず赤字計上となった。加工所は商品製造を餅ときな粉のみに限定し、これまでの乾そばに鹿野そば粉6.5割と10割使用の半生麺を加えて販売したが、赤字の縮小には至らなかった。切花は盆・正月など繁忙期には利益確保が出来たが、その他の月ではマイナスとなり、3月の彼岸で最終的に利益を確保することができた。農業はスーパーなどこれまでの販売先の売れ行きが不振で、JAなどに単価は安が大量に販売したことで昨年並みの売上となった。その他そば関係や運根も昨年並みの収入で、最終的には交付金が増加したことで連続4年目の黒字確保が出来た。鹿野往来交流館はコロナにより大人数のイベントが中止となる中、“三名城跡スタンプラリー”や地域資源をめぐるウォーキング、全国街道交流会議など色々な団体と連携した“森と海と里の”生業”に学ぶ”とっとりSDGsツアー”などのイベントや“昭和レトロ展”など館内展示を実施した。全体としてコロナの影響は大きく山紫苑などの赤字部門をその他の黒字部門で賄うことができず、今年度は16,142千円の赤字を計上する結果となった。</p>
施設所管課	鹿野そば道場は利用料収入、自主事業収入とも令和2年度と比べ増額となり、収支は黒字であった。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	<p>新型コロナウイルス感染症の高止まり傾向が引き続き、お客様の利用が控えられる1年となったが、行政の各種支援事業を活用し感染対策を講じて、安心してご利用いただける施設になるよう努めた。また、食堂の席数を減らし、体験人数を制限したりと、コロナ以前のような環境でお客様お迎えすることはできなかったが、前年よりも約2千人多くのお客さまにご利用いただくことが出来た。なお、例年の利用者数までの回復には至らなかった。</p>
施設所管課	<p>新型コロナウイルス感染症対策を講じ営業を行った結果、令和2年度と比べ利用者数が増加。令和元年度の水準までは回復しなかったが、もともと知名度の高い施設であり、客足は戻りつつあると判断する。</p>

4. 総括コメント

指定管理者	<p>新型感染症の高止まり傾向の続く中、雇用調整助成金の活用及び、WeLove山陰キャンペーン等の県や国の各種支援事業のおかげもあり、また、お客様の利用が回復の兆しをみせ、最終的には黒字を計上することが出来た。今後も行政の各種支援事業を活用しながら感染症対策に留意し、お客様に満足していただける施設運営を目指す。また、来年度に向けては、鹿野そばを広くPRするための商品開発に注力して鹿野そばの魅力発信を行う予定。</p>
施設所管課	<p>そば打ち体験指導員として若い世代の人材を育成している。新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じたており、地域活性化につながる施設運営を行っている。</p>

※記入について

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている
確認方法 (施設所管課のみ)	書類確認、聞き取り、現地(館内)確認、実態確認等	
備考	評価区分が3以外である理由やその他の特記事項	

5. 事業報告等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
エネルギー量等 業務報告書	1回/3か月	予定	○			○			○			○			規定により
		実施	4月9日			7月9日			10月8日			1月11日			
		備考	1~3月			4~6月分			7~9月分			10~12月分			
毎月事業報告書	1回/月	予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毎月10日
		実施	4月9日	5月10日	6月10日	7月8日	8月9日	9月9日	10月9日	11月10日	12月10日	1月10日	2月9日	3月9日	
		備考	3月分	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	13月分	14月分	
翌年度事業計画書	1/年	予定											○		規定により
		実施											2月28日		
		備考											R4年度分		
事業報告書	1/年	予定	○												規定により
		実施	4月28日												
		備考	R3年度分												

6. 事業・イベント等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
春のええもん市	1回/年	予定	○												鹿野そば PR
		実施	中止												
		備考	感染症拡大のため												
新そば祭り(わったいな 祭)	1回/年	予定							○						店内営業 新そばPR
		実施							中止						
		備考							感染症拡大のため						

【資料2】

施設名	そば道場
-----	------

1. 施設利用者数

単位:人

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
利用者数	20,600	22,585	22,500	16,821	22,500	18,761	20,000	

2. 事業収支

単位:円

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
食事料	17,620,000	17,914,232	17,000,000	14,133,805	16,180,000	16,457,401	17,540,000	
酒類及び飲料	255,500	197,043	188,500	153,148	178,000	157,366	173,000	
売店売上	5,890,000	5,686,524	5,470,000	4,029,207	4,610,000	3,971,667	4,045,000	
利用料	2,511,000	1,951,287	1,895,000	1,108,021	1,255,000	1,300,536	2,000,000	
その他売上	60,600	32,865	34,000	18,613	24,000	21,621	12,000	
雑収入		109,377		1,452,709	0	2,943,809	0	
受託料	33,900	11,340		1,997,635	0	37,044	0	
収入計(A)	26,371,000	25,902,668	24,587,500	22,893,138	22,247,000	24,889,444	23,770,000	0

支出計(B)	26,285,782	24,603,503	23,758,007	19,682,860	21,050,942	22,684,411	22,556,972	0
--------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	---

事業収支A-B	85,218	1,299,165	829,493	3,210,278	1,196,058	2,205,033	1,213,028	0
---------	--------	-----------	---------	-----------	-----------	-----------	-----------	---